

『まちづくりビジョン有識者提言』を踏まえ、「まちのにぎわい」と「人」に着目した取組みを推進
～『第2期西成特区構想』(2022年度まで)を強力に推進～

2019(平成31)年度 西成特区構想関連事業 合計16億2,100万円

○ インバウンドによる活力やにぎわいを取込んだまちの活性化

新 ■ 地域密着型エリアリノベーションビジネス促進事業 (1,400万円)

- 新今宮駅前エリアにおいて、西成区の魅力を知ってもらうアンテナショップやまち歩きなどのイベントを実施
- にぎわい誘導の拠点となるような空き店舗等の再生のための、ストック再生モデル補助事業

新 ■ 公共空間利用モデル構築事業 (1,200万円)

- 公共空間の多様な利用の実現に向けた試行的運用を行うための萩之茶屋小学校跡地の整地化及び検討

○ 多様な福祉資源による「インクルージョン(社会的包摂)のまち」への昇華

新 ■ 西成版サービスハブ構築・運営事業 (1,900万円)

- 就労、福祉などの分野を超えて、困難な事例の解決を図ることができる支援員を配置
- 支援が困難な若年層を中心に生活訓練から就業支援まで、個々人に応じたマッチングなど